

社会資本総合整備計画（都市公園等事業） 事後評価書

平成28年3月30日

計画の名称	快適な都市環境の形成に資する県営都市公園の整備									
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）	交付対象	三重県							
計画の目標	現在、本県では、県民が、快適で、個性と魅力のあるまちで、伸び伸びと活動し、安心して暮らしていけることを目的とし、様々な都市施設の整備が進められている。この都市施設の一部を構成する都市公園については、防災機能の向上、環境の保全、自然とのふれあい等といった重要な役割を担っているが、しかしながら、本県の都市計画区域内人口に対する整備面積は、全国平均を下回っており、今後も引き続き都市公園の整備が必要な状況となっている。こうしたことから、より効果的な県営都市公園の整備の促進を図り、整備された都市公園の効果的な利用を促し、多様化する県民ニーズに対応したまちづくりを推進す									
計画の成果目標（定量的指標）	平成26年度末までに、県営都市公園の供用面積を新たに11ha確保。 県営都市公園の北勢中央公園と熊野灘臨海公園（大白地区）の過去5カ年の平均年間利用者数17.1万人を、整備計画期間5カ年の平均利用者数17.7万人に増加。 県営都市公園の熊野灘臨海公園（城ノ浜地区）の過去5カ年の平均年間利用者数1.4万人を、整備計画期間5カ年の平均利用者数3.0万人に増加。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)				
① 県営都市公園の供用面積 191ha → 202ha(+11.0ha)				191ha 0%	197ha 55%	202ha 100%				
② 県営都市公園の北勢中央公園と熊野灘臨海公園（大白地区）の5カ年の平均年間利用者数。 過去5カ年の平均年間利用者数17.1万人→整備計画期間5カ年の平均利用者数17.7万人。				17.1万人(+0万人) 0%	17.4万人(+0.3万人) 50%	17.7万人(+0.6万人) 100%				
③ 県営都市公園の熊野灘臨海公園（城ノ浜地区）の5カ年の平均年間利用者数。 過去5カ年の平均年間利用者数1.4万人→整備計画期間5カ年の平均利用者数3.0万人。				1.4万人(+0万人) 0%	- -	3.0万人(+1.6万人) 100%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,948百万円	A	1,900百万円	B	0百万円	C	48百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	2.5%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
三重県県土整備部都市政策課において実施	交付期間終了後 公表の方法 ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	公園種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	公園	一般	三重県	直接	三重県	広域	都市公園事業（北勢中央公園）	多目的広場、里山保全エリア整備等 4.0ha	四日市市他						1,300	
1-A-2	公園	一般	三重県	直接	三重県	レク	都市公園事業（熊野灘臨海公園）	多目的広場整備等 7.0ha	紀北町						500	
1-A-3	公園	一般	三重県	直接	三重県	レク	都市公園事業（熊野灘臨海公園 城ノ浜地区）	城ノ浜地区 広場、運動施設再整備等 77.8ha	紀北町						100	
										合計				1,900		
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	公園種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
							都市公園事業（北勢中央公園）									
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	公園種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	施設整備・調査	一般	三重県	直接	三重県	広域	北勢中央公園整備事業	案内看板設置、公園内標識設置、事業評価業務	四日市市他						16	
1-C-2	施設整備	一般	三重県	直接	三重県	レク	熊野灘臨海公園整備事業	案内看板設置、公園内標識設置、フェンス等設置	紀北町						26	
1-C-3	利用促進	一般	三重県	直接	三重県	-	公園PR活動	県内の都市公園を紹介するパンフレット作成、HPリニューアル等	県内全域						6	
										合計				48		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
1-C-1	施設案内をすることで公園利用者の利便性の向上を図る。また、事業の効率性、透明性を図る。															
1-C-2	施設案内をし、適切な管理をすることで公園利用者の利便性の向上を図る。															
1-C-3	三重県内全体の都市公園の紹介用パンフレット、冊子、また、県営公園の個別のパンフレットを作成し、県民に対し、積極的にPRをすることで都市公園についての理解を深めてもらうとともに、利用の促進を図る。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		新たに公園を供用したことで、公園利用者が増加した。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（県営都市公園の供用面積）	最終目標値	202ha	目標値と実績値に差が出た要因	北勢中央公園の供用済みの山林部分において、今後の公園整備のため供用区間を一部廃止したため目標値を下回る結果となった。
		最終実績値	200ha		
	指標②（北勢中央公園と熊野灘臨海公園（大白地区）の5ヶ年の平均年間利用者数）	最終目標値	17.7万人	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	26.7万人		
	指標③（熊野灘臨海公園（城ノ浜地区）の5ヶ年の平均年間利用者数）	最終目標値	3.0万人	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	5.7万人		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項（今後の方針等）					
今後も引き続き未整備箇所を整備を進め供用開始に努めるほか、供用した区域については地域住民の交流の場やレクリエーションの場として利用できるよう適切に管理し有効に活用していく。					